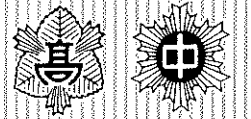


中津南高等学校同窓会報

はく よう



編集・発行 大分県立中津南高等学校同窓会 事務局/中津市高畑2093番地 TEL (0979) 22-0224 FAX (0979) 23-4678 http://www.minamikou.net/ 印刷/高橋印刷所

ご挨拶



校長 林 加代子

窓のつどい」を機会に母校生徒のために、毎年、貴重なお荷物もいたただいており、当番回生の方々に改めてお礼申し上げます。 さて、この3月の卒業生は難関大学も含めて、国立大学、私立大学に多くの合格者を出し、一人一人の進路志望の実現という普通科進学校である本校にふさわしい成果を挙げております。このような進路実現を目指した平素の勉学はもとより、開扇祭(文化祭、体育大会などの学校行事のほか、部活動をはじめとした各種大会等、様々な場面で南高生は真摯な取り組みや活躍を見せてきています。この秋の運動部の新人大会では弓道部団体女子が九州大会ベスト8、個人戦で水泳部、弓道部、空手道部が九州大会に出場を果たしました。文化部ではかるた部が夏の全国からた選手権大会で第3位、美術部が全国総合文化祭で文化連盟賞に輝くなど、

学習と部活動の両立に日々努力してきた成果を発揮してくれました。

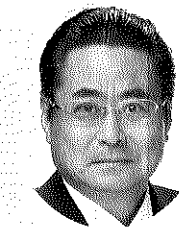


カナダ・トロント研修

さらに、本校では「これからの社会を担う高い志をもったグローバル人材」の育成をめざし、特色ある教育活動に取り組んでいきます。深い学びを実現する質の高い授業や充実した進学指導を基盤に、国内外で活躍する講師を招いての講演やグローバル企業等での研修を通じた高い志と意欲を育てるキャリア教育、大学と連携したイングリッシュセミナーやカ

ナグでの短期海外留学研修などを活用した異文化理解、英語力・発信力の強化などを進めています。加えて、本校生徒には、自分の育った郷土に誇りをもち、郷土を愛し語ることで、どこにいても地域のために自分にできることを考え行動することができ、人材になってほしいと考えています。故郷中津、日本、そして世界で活躍する有為な人材としてふさわしい資質や能力を伸ばせるよう、本校教育の充実と発展に一層尽力していきたいと思っております。 最後にりましたが、同窓会の益々のご隆盛と会員の皆様のご健勝を祈念いたしました。挨拶といたします。

ご挨拶



会長 清 源 善二郎

師走を迎え、今年もいよいよ残りわずかとなって参りましたが、同窓の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

最初に、7月の西日本集中豪雨により被災された関係者の皆様に心からお見舞い申し上げます。一日も早い復興を心から祈念致します。

さて、今年の同窓会定期総会は、去る6月30日にグランプラザ中津ホテルにおいて開催され、昨年度の会務・決算・監査報告の後、今年度の会務計画案、予算案が審議され無事に承認されました。また、役員改選があり1名の新監事と3名の新副会長を含む新体制(役員人事)が承認されました。なお、副会長人事につきましては「同窓会に対する関心を若い回生の方々にも

持つていただく意味も込めて、各回生の皆様のご協力により、高校29回生から高校36回生まで、29、30、31、32、33、34、35、36の各回生から1名ずつ合計8名を選出していただきました。その結果、同窓会が若返り、若い回生の皆さんも盛り上がりを見せております。若い同窓生の参加が少なくないといふ中、おられる関西同窓会や北九州同窓会におかれましては、若い回生の同窓生を役員に抜擢していただくのも一案かと思っております。

最後に、同窓会が若返り、若い回生の皆さんも盛り上がりを見せております。若い同窓生の参加が少なくないといふ中、おられる関西同窓会や北九州同窓会におかれましては、若い回生の同窓生を役員に抜擢していただくのも一案かと思っております。 次に、「再会」ふたたび「ここから」をテーマとした今年度の同窓のつどいは、9月29日に中津駅前前のヴィラルーチェにおきまして当番幹事高校36回生の皆さんのご尽力により盛大に開催されました。佐伯から50キロを超える本マゴロが会場に運ばれ、解体ショーが行われました。会場の500名の同窓生が、美味しい料理と美味しいお酒に酔いしれた次第でございます。 また、毎年懸案となっており、本年度もまた「同窓会年会費払込用紙」を同封させていただきましたので、今年も同窓会の財政難を考

寄付御礼

◎5万円 (高36回生一同 代表 佐矢野義博様)

◎5万円 (高23回生 緑寿の会有志様)

役員改選

(平成30年6月30日総会)

Table with columns: 役職名, 氏名, 回生. Lists various roles like 名誉会長, 副会長, etc., and their corresponding names and graduation years.

2019年度 同窓会主要行事予定

- 總會: 2019年6月29日(土) グランプラザ中津ホテル 出席者 役員・理事
同窓のつどい: 2019年10月12日(土) ヴィラルーチェ 幹事 高校37回生

平成30年度 同窓会年会費 納入のお願い

平成30年度 同窓会年会費 3,000円 納入方法 同封の郵便局の払込票を使用(払込料金は同窓会負担) 納入期限 平成31年1月29日(火)

平成 30 年度 「同窓のつどい」 再会〜ふたたびここから〜

高校 36 回生実行委員長 佐野 義博

去る 9 月 29 日(土)ヴィラルーチェにて平成 30 年度「同窓のつどい」を開催いたしました。

前年度当番幹事であった、高 35 回生の先輩方より引継ぎ以降、近隣在住者を中心に毎月 1 回のペースで例会会を開いて準備を進めて参りました。

「再会〜ふたたび ここから〜」をテーマとし、冊子には、昨年に耶馬溪が日本遺産に認定されたことを盛り込みました。



次年度幹事 37 回生あいさつ



台風 24 号の接近が心配された当日ではありましたが、幸うじて天候には恵まれ、約 400 名の方々にご臨席を賜りました。また、青木行雄先輩(関東同窓会顧問)が作詞された「美しき山国川」(岸洋子歌唱)の披露も行われました。アトラクションでは、「マクロ解体ショー」を行い、市民ミュージカル「山国川愛歌」の紹介もしました。和やかな雰囲気うちに散会となりました。末尾になりましたが、この都物心両面で大変お世話になりました。同窓会、事務局、並びに広告のご協賛をいただきました皆様、心より深く御礼申し上げます。 ※同窓のつどい様子はホームページからご覧いただけます。

中津市学校 沿革

設立
福沢諭吉が旧中津藩藩主の奥平昌運に必要性を説き、共鳴した昌運が家禄の 5 分の 1 にあたる毎年 1000 石を出資して、大手屋敷と呼ばれた中津藩家老生田家邸に 1871 年(明治 4 年) 11 月に開校した。『学問のすゝめ』は、本校の開校に際して、諭吉が学問の必要性を示すために記した小冊子が元である。諭吉は本校に対して人的支援も行っており、開校時には慶應義塾から校長として小幡篤次郎、教師として松山棟庵が赴任している。

最盛期と閉校
本校の最盛期であった 1873 年(明治 6 年)から 1876 年(明治 9 年)には、生徒数は 600 名を数える西日本有数の洋学校であったという。しかし、西南戦争や、学制の整理に伴う公立学校の充実の影響で徐々に衰退し、1883 年(明治 16 年)に閉校した。

遺構
かつて生田家の門であった中津市学校の校門は、その後、中津市立南部小学校の校門として利用された。1972 年(昭和 47 年)に移築され、1988 年(昭和 63 年)には老朽化のため解体されたものの、2000 年(平成 12 年)から場所を移して復元工事が行われ、2001 年(平成 13 年) 3 月に竣工している。

ウィキペディアより

福沢諭吉翁 郷土への想い 中津市学校と母校南高



今年も深まる秋の季節のなか、11 月 7 日(水)に昭和 49 年から数えて今年で 42 回目となる恒例の 4 回生同期会の開催を迎えた。開催地は中津市内に限定して旧交を温める事とし、毎年何某かのテーマを掲げて故郷の訪問先選定の根拠としている。昨年は本紙面でも紹介されたが「今昔物語」の

テーマで母校を訪問し、シンボルの蘇鉄、ゆかりの絵画や書、思い出の記念樹を觀賞し、教頭先生から母校の近況等レクチャーを受け、また校舎最上階から山国川を遠望するなどして、楽しいひとときを過ごした。

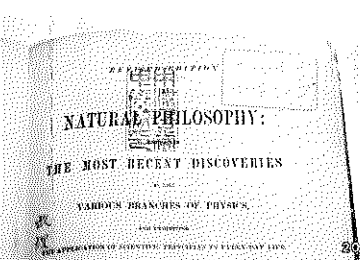
今年「故郷の偉人 福沢諭吉翁の遺構を尋ねて」をテーマとして、諭吉翁の進言で実現した中津市学校の遺構である生田門の見学と、小幡記念図書館に保管(中津南高所有)されている市学校の英語テキスト本の閲覧を主たる目的として訪問した。

同期生の一人の広瀬正美君(国立教育教育大学大学院名誉教授・現東海村放射線利用振興協議会参与)は今回の故郷探訪に深い感銘を受け、御礼のハガキを送って来ました。

その内容の一部を紹介して同期会の寄稿といたします。

『今回の会合でのアトラクションには、感銘を受けました。福沢諭吉翁の本を日本の中等教育での窮理(物理)学を取り入れ導入した。その弟子一派の文献が中津市学校に残っているのは驚きました。私が現職でしたら論文になるのですが、今となっては残念で仕方ありません。楽しみました。』……と

南高 4 回生同期会 世話人会 山本 博史



自然哲学テキスト本



南高保管の一部



全 53 冊(小幡記念図書館保管)

ふるさとには遠きにありて思ふもの

南高同窓会 支部だより



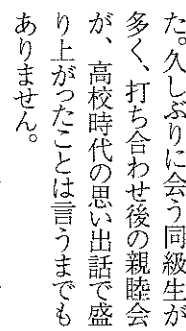
第41回 関東同窓会



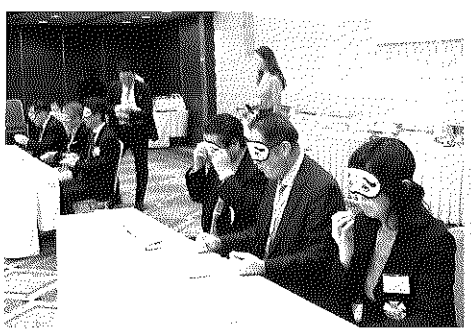
平成30年10月20日(土)、千代田区九段下のホテルグランドパレス・ダイヤモンドルームで、220名を超える同窓生が集い、第41回関東同窓会が開催されました。

当日は中津から、前田副市長、清源同窓会長、林校長にご出席いただき、大いに盛り上がる関東同窓会になりました。

今年度は、平成元年に卒業した私達41回生が平成最後の関東同窓会の幹事を務めました。5月から、イベントの企画や案内状の送付準備で同級生が集まり、さながら文化祭の実行委員会のような雰囲気での準備を進めました。



平成30年度 関西同窓のつどい



当日は幸い大きなトラブルもなく、参加いただいた皆さんに楽しんでいただけた同窓会だったと思います。

来年は42回生に幹事のバトンを引き継ぎますが、今後とも関東同窓会が益々発展するよう、サポートしていきたいと思っています。

(担当幹事 高41回生)



平成30年11月11日(日曜日)平成30年度「関西同窓のつどい」を梅田の「ガーデンシティクラブ大阪」にて開催いたしました。

ご来賓として中津から清源同窓会長(24回生)、小原井教頭先生、大島事務局長(24回生)、関東同窓会から安田副会長、青木顧問にお越しいただき、集まった45名の同窓生とともに楽しいひと時を過ごしました。

同窓会開始に先立ち、同窓生による講演会として河野太通老大師(高校1回生)に講師をお願いいたしました。急遽カンボジアへ出張されることになり、代弁者として老大師に師事されている柳川陽史様(高校6回生)に講演をお願いしました。

臨済宗の河野老大師についてカンボジアでのポルポト政権下での大量虐殺を憐れみ現地に供養塔を建立されたことや、今年の11月7日WF

B世界仏教連盟第29回成田大会において現代日本の名僧として表彰されたこと等話され、併せてこれまでの社会貢献について紹介されました。

さらに柳川さんご自身の学生時代の思い出。「金谷の土手で八面山を背景に桜並木を」の構想から端を発した『望郷の桜』の経緯と現状等の説明があり、貴重な講演をして頂きました。



続いて 黙禱、校歌斉唱、記念写真撮影の後、総会は岩丸支部長の挨拶から始まり、来賓として清源会長、小原井教頭、大島事務局長、青木顧問、安田副会長、安田副会長の祝辞を賜りました。

続いて板山関西名譽支部長の乾杯の発声により懇親会がスタート。

差し入れの焼酎とともに、料理に舌鼓を打ち、和やかな時間が過ぎていきます。

イベントは恒例の大分の名産を景品としたビンゴゲームを盛大に実施。今年は図書、関西の銘品など多くの差し入れを頂き、だんご汁、椎茸、柚子胡椒、きのこカレー、な

どの景品が参加者に配られました。

あつという間に楽しい時間も過ぎ、全員で「故郷」を合唱し、佐伯副会長の万歳三唱にて中締めとなり、来年の再会を誓っていただきました。

関西同窓会も若い世代の参加が期待されるところで、今年度は若手幹事の頑張りで多くの若い世代の参加者があり大いに盛り上がりました。来年も更に期待するところです。

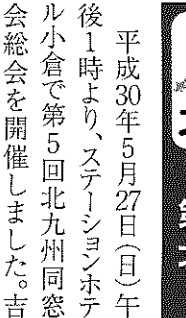
同窓生の皆様のご支援よろしくお願ひします。

なお、「平成31年度関西同窓のつどい」は次の日程で開催いたします。

平成31年11月10日(日)
11時30分～14時30分
ガーデンシティクラブ大阪
(大阪市北区梅田2-15-25
ハルビスOSAKA 6階)

万障繰り合わせの上、大阪梅田までお越しください。岩丸支部長以下事務局一同心よりお待ちしております。

関西支部同窓会事務局長
松吉 和美(高24回生)



第4回 北九州同窓会



平成30年5月27日(日)午後1時より、ステーションホテル小倉で第5回北九州同窓会総会を開催しました。吉田 修氏(40回生)の司会進行で開会宣言、世話人紹介がなされ、代表世話人の内尾善英氏(20回生)が挨拶と会計報告をしました。

参加者全員の写真撮影の後、来賓紹介を司会者により行い、同窓会清源善二郎会長と中津南高林 加代子校長先生の挨拶をいただきました。

北九州同窓会顧問の八並康氏(10回生)の乾杯の発声により、お待ち兼ねの楽しい懇親会に移りました。合間にアトラクションとしてマジック



クシヨウの実演があり、さらには木下敏行氏(17回生)の進行でカラオケタイムを楽しみました。最後に豪華景品の抽選会が行われて、会場は大いに盛り上がりました。

会の締めとして万歳三唱を行い、吉田 修氏(40回生)の閉会宣言で各自再会を約束し、会場を後にしました。

なお「平成31年度北九州同窓会」は次の日程で開催予定です。

平成31年6月8日(土)
12時受付 13時開催
ステーションホテル小倉
事務局世話人
岩崎 誠(高19回生)

主な部活動実績

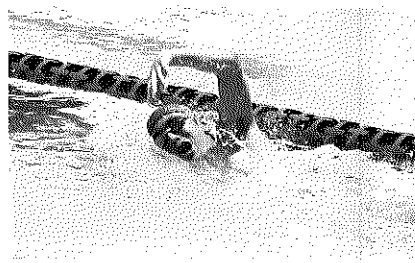
平成30年度 部活動の主な結果(県高校総体、新人戦、その他)

【運動部】

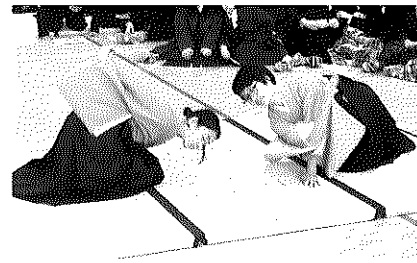
部活動名	大会名	種目名等・成績
陸上競技	大分県高校総体	女子100m 準決勝進出 女子200m 決勝進出 女子3000m 決勝進出 女子砲丸投げ 決勝進出 女子円盤投げ 決勝進出
水 泳	大分県高校総体	女子100mバタフライ 第3位【九州大会出場】 女子200mバタフライ 第2位【九州大会出場】 女子100m平泳ぎ 優勝【九州大会出場】 女子200m平泳ぎ 優勝【九州大会出場】 女子100m自由形 第2位【九州大会出場】 女子200m自由形 第2位【九州大会出場】 男子50m自由形 優勝【九州大会出場】 男子100m自由形 第4位【九州大会出場】 男子100m背泳ぎ 第6位【九州大会出場】 男子200m背泳ぎ 第7位【九州大会出場】
	大分県高校新人大会	女子50m平泳ぎ 第1位 女子100m平泳ぎ 第1位 女子200m個人メドレー 第2位 女子100m背泳ぎ 第1位 女子100m自由形 第3位 男子50m背泳ぎ 第2位 男子50m自由形 第2位 学校対抗 女子 第3位 全部員九州新人大会出場
男子テニス	大分県高校新人大会	男子団体 ベスト8
弓 道	大分県高校総体	男子団体 決勝 第5位 女子団体 決勝 第5位
	大分県高校新人大会	女子団体 【九州新人大会出場】 男子個人 第2位【九州新人大会出場】 女子個人 優勝【九州新人大会出場】
空 手	大分県高校総体	男子個人 第2位【インターハイ・九州大会出場】
	大分県高校新人大会	男子個人 第3位【九州新人大会出場】
女子バスケット	大分県高校総体	ベスト8

【文化部】

部活動名	大会名	成績
かるた	第40回全国高等学校小倉百人一首かるた選手権大会	第3位
	第42回全国高等学校総合文化祭2018信州総文 小倉百人一首かるた部門 団体	決勝トーナメント進出
科 学	平成30年度 県下高等学校科学クラブ研究発表大会 物理班 ポスター発表 生物班 ポスター発表	優秀賞 優秀賞
吹奏楽	第55回大分県吹奏楽コンクール	銀賞
美 術	全国総合文化祭 美術・工芸部門	文化連盟賞



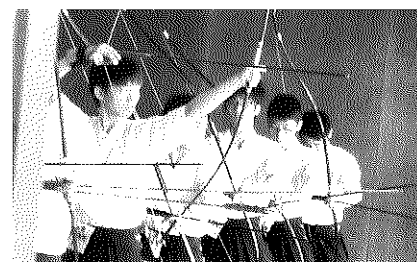
水泳部



かるた部



女子バスケットボール部



弓道部

開けよ扇 咲けよ花

開扇祭



文武両道 南高生かく戦えり!!!

主な進学実績

大阪大学1名、神戸大学3名、九州大学7名 合格

学校等	合格者数	学校等	合格者数	学校等	合格者数
北海道大	1(1)	会津	1	早稲田大	1(1)
茨城大	1	茨城県立医療大	1	慶應義塾大	1
お茶の水女子大	1	横浜市立大	1	明治大	2(1)
電気通信大	1	静岡文化芸大	1	青山学院大	2
横浜国立大	1	愛知県立大	1	立教大	1
信州大	1	福知山公立大	1	中央大	4
京都教育大	2	神戸市外大	1	学習院大	2(1)
大阪大	1	兵庫県立大	1	東京理科大	1(1)
神戸大	3	岡山県立大	1	明治学院大	1
奈良女子大	1	県立広島大	2(1)	日本大	2
島根大	1	下関市立大	2	法政大	3(2)
岡山大	4	山口県立大	3	東海大	2
広島大	3(2)	山口東京理科大	3	龍谷大	5
山口大	7(2)	高知工科大	4	同志社大	6(1)
徳島大	1(1)	北九州市立大	8	立命館大	8(4)
愛媛大	1	福岡女子大	1	関西学院大	1
福岡教育大	2	福岡県立大	3	関西外語大	7
九州大	7(1)	長崎県立大	6	近畿大	2
九州工大	4(1)	大分看護科学大	1	久留米大	2
佐賀大	4	宮崎県立看護大	2	福岡大	27(2)
長崎大	16(1)	名桜大	1	中村学園大	9
熊本大	7	合計	45(1)	西南学院大	8
大分大	19(3)			立命館アジア大	6
宮崎大	3(1)	準大学		別府大	8
鹿児島大	6	防衛大学学校	1	その他私大	68(5)
琉球大	2	水産大学校	2(1)	合計	179(18)
合計	100(13)	合計	3(1)		

※ () は既卒者で内数です。

平成30年度入試合格者総数

国立大 **145**名 (難関大学・学部) 私立大 **179**名
 19名合格